

東

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成30年2月13日

上場会社名 林兼産業株式会社

上場取引所

URL <a href="http://www.hayashikane.co.jp/">http://www.hayashikane.co.jp/</a> コード番号 2286

(役職名) 取締役社長

(氏名) 熊山 忠和

(氏名) 小野 康之

TEL 083-266-0210

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常和	川益	親会社株主に 半期純	帰属する四 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	34,686	△3.7	1,218	△9.9	1,308	△2.5	867	△14.2
29年3月期第3四半期	36,010	△5.7	1,352	13.3	1,342	17.9	1,010	26.6

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 977百万円 (△44.4%) 29年3月期第3四半期 1,758百万円 (59.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	97.40	_
29年3月期第3四半期	113.48	_

※当社は、平成28年10月1日付で株式併合(普通株式10株を1株に併合)を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	32,345	7,818	21.8
29年3月期	27,722	6,940	22.4

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 7.043百万円 29年3月期 6,202百万円

#### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
29年3月期	<u> </u>	<del>_</del>	<del>_</del>	10.00	10.00	
30年3月期	_	_	_			
30年3月期(予想)				10.00	10.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	刂益	経常和	引益	親会社株主に 当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	46,000	1.7	860	△24.5	900	△18.1	700	0.9	78.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,910,000 株	29年3月期	8,910,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	7,044 株	29年3月期	6,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,903,014 株	29年3月期3Q	8,903,244 株

※当社は、平成28年10月1日付で株式併合(普通株式10株を1株に併合)を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

#### ※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・ P.2	
(1) 経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・ P.2	
(2) 財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・ P.3	
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・ P.3	
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・ P.4	
(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・ P.4	
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・ P.6	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・ P.8	
(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・ P.8	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・ P.8	
(セグメント情報等) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.9	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調で推移いたしました。食品業界におきましては、販売競争が激化するなか、物流費などのコスト増加に加え、人手不足が深刻化するなど厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは前連結会計年度からの2ヵ年を「強化」の期間とし、「人財育成」および「基盤整備」を基本方針とする「第三次中期経営計画」(平成29年3月期~平成30年3月期)のもと、安定的な利益確保に向けて構造強化を図り、持続的な事業発展を目指してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、魚肉ねり製品や機能性食品の売上増加があったものの、養魚用飼料の販売数量が減少したことなどにより346億86百万円(前年同期比3.7%減少)となりました。損益面におきましては、売上減少や豚肉相場が高値で推移したことによる仕入コストの増大などにより営業利益12億18百万円(前年同期比9.9%減少)、経常利益13億8百万円(前年同期比2.5%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億67百万円(前年同期比14.2%減少)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①水産食品事業

水産食品事業におきましては、魚肉ねり製品の輸出が増加したことや、機能性食品素材カツオエラスチンや高齢者向けソフト食「ソフミート」の販売数量が増加したことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は35億15百万円(前年同期比12.7%増加)、セグメント利益(営業利益)は2億80百万円(前年同期は23百万円)となりました。

## ②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、豚肉の販売数量が増加したことや、調理食品を新規ルートで販売開始したことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は 158 億 67 百万円(前年同期比 2.3%増加)となりました。損益面におきましては、豚肉相場が高値で推移したことによる仕入コストの増大や物流費の上昇などにより、セグメント利益(営業利益)は 4 億 39 百万円(前年同期比 15.4%減少)となりました。

#### ③飼料事業

飼料事業におきましては、養魚用飼料の販売数量が減少したことや、鰻相場が下落したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は 138 億 1 百万円 (前年同期比 11.4%減少)、セグメント利益 (営業利益) は 11 億 41 百万円 (前年同期比 21.2%減少) となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は323億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億23百万円の増加となりました。

流動資産の増加(前連結会計年度末比39億75百万円増加)は、主に受取手形及び売掛金が42億55百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の増加(前連結会計年度末比6億47百万円増加)は、主に破産更生債権等が5億79百万円増加したことなどによるものです。

## (負債及び純資産)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は245億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億44百万円の増加となりました。

流動負債の増加(前連結会計年度末比38億45百万円増加)は、主に買掛金が24億58百万円、 短期借入金が9億26百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の減少(前連結会計年度末比1億円減少)は、主にその他(リース債務)が81百万円、 退職給付に係る負債が30百万円増加したものの、長期借入金が2億28百万円減少したことなど によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は78億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億78百万円の増加となりました。これは主に配当金の支払いにより利益剰余金が89百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を8億67百万円計上したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は21.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、平成29年5月15日に発表の通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速 やかに開示いたします。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

	2674774 V 31 FC FC	(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 196, 434	2, 636, 84
受取手形及び売掛金	4, 286, 486	8, 542, 15
商品及び製品	1, 742, 375	1, 607, 67
仕掛品	1, 785, 300	1, 440, 16
原材料及び貯蔵品	1, 470, 101	1, 452, 18
その他	388, 512	205, 99
貸倒引当金	△39, 585	△79, 65
流動資産合計	11, 829, 625	15, 805, 35
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 569, 593	3, 457, 19
土地	4, 198, 093	4, 215, 61
その他(純額)	2, 198, 153	2, 287, 68
有形固定資産合計	9, 965, 840	9, 960, 49
無形固定資産	33, 912	29, 12
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 402, 600	4, 508, 83
破産更生債権等	2, 711, 402	3, 290, 98
その他	283, 238	270, 18
貸倒引当金	$\triangle 1,504,105$	△1, 519, 18
投資その他の資産合計	5, 893, 135	6, 550, 81
固定資産合計	15, 892, 888	16, 540, 44
資産合計	27, 722, 513	32, 345, 79
負債の部		, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 170, 100	4, 628, 33
短期借入金	8, 685, 664	9, 612, 37
未払法人税等	211, 662	282, 38
賞与引当金	284, 105	151, 50
その他	1, 951, 620	2, 473, 84
流動負債合計	13, 303, 153	17, 148, 44
固定負債		, ,
長期借入金	3, 537, 741	3, 309, 41
退職給付に係る負債	1, 944, 548	1, 974, 81
事業整理損失引当金	99, 597	99, 59
資産除去債務	50,000	50, 00
その他	1, 847, 252	1, 944, 89
固定負債合計	7, 479, 140	7, 378, 71
負債合計	20, 782, 293	24, 527, 15
NMHH		21, 021, 10

1001			-	-		· \
(単	17	•	_	-	Η	١)
1 = 1	1/.					

		(十元・111)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 415, 020	3, 415, 020
資本剰余金	8, 971	8, 971
利益剰余金	1, 562, 700	2, 340, 792
自己株式	△7, 105	△7, 219
株主資本合計	4, 979, 586	5, 757, 565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 294, 996	1, 343, 383
繰延ヘッジ損益	$\triangle$ 1, 709	355
為替換算調整勘定	11, 751	11, 751
退職給付に係る調整累計額	△81, 687	△69, 134
その他の包括利益累計額合計	1, 223, 352	1, 286, 356
非支配株主持分	737, 280	774, 715
純資産合計	6, 940, 219	7, 818, 637
負債純資産合計	27, 722, 513	32, 345, 797
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	36, 010, 803	34, 686, 929
売上原価	29, 901, 683	28, 781, 208
売上総利益	6, 109, 119	5, 905, 720
販売費及び一般管理費	4, 756, 354	4, 686, 773
営業利益	1, 352, 765	1, 218, 947
営業外収益		
受取配当金	60, 968	70, 970
その他	130, 409	194, 973
営業外収益合計	191, 377	265, 943
営業外費用		
支払利息	181, 695	155, 673
その他	20, 368	21, 148
営業外費用合計	202, 064	176, 821
経常利益	1, 342, 078	1, 308, 069
特別利益		
固定資産売却益	83	193
投資有価証券売却益	<u> </u>	2, 577
特別利益合計	83	2,770
特別損失		
固定資産売却損	14, 102	_
固定資産廃棄損	5, 522	6, 966
ゴルフ会員権評価損		11, 300
特別損失合計	19, 625	18, 266
税金等調整前四半期純利益	1, 322, 536	1, 292, 573
法人税、住民税及び事業税	275, 800	383, 881
法人税等調整額	3, 955	3, 321
法人税等合計	279, 756	387, 202
四半期純利益	1, 042, 779	905, 371
非支配株主に帰属する四半期純利益	32, 397	38, 244
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,010,382	867, 126

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1, 042, 779	905, 371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	693, 491	57, 247
繰延ヘッジ損益	4, 279	2, 065
退職給付に係る調整額	14, 088	12, 552
持分法適用会社に対する持分相当額	3, 732	13
その他の包括利益合計	715, 591	71, 879
四半期包括利益	1, 758, 371	977, 250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 680, 047	930, 130
非支配株主に係る四半期包括利益	78, 323	47, 119

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

#### 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月26日 定時株主総会	普通株式	89, 034	10.00	平成29年3月31日	平成29年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

					1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	報告セグメント				その他	<b>∧</b> ∌1.
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計	(注)	合計
売上高						
外部顧客への売上高	3, 119, 737	15, 503, 680	15, 573, 506	34, 196, 924	1, 813, 878	36, 010, 803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 563	145, 782	1, 208, 321	1, 358, 667	363, 598	1, 722, 265
iii d-	3, 124, 300	15, 649, 463	16, 781, 827	35, 555, 591	2, 177, 477	37, 733, 068
セグメント利益	23, 487	519, 277	1, 449, 610	1, 992, 374	161, 117	2, 153, 491

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵 倉庫事業を含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

	(TIZ: 114)
利益	金額
報告セグメント計	1, 992, 374
「その他」の区分の利益	161, 117
セグメント間取引消去	△1, 149
全社費用(注)	△799, 576
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 352, 765

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	ا د ۸
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計	(注)	合計
売上高						
外部顧客への売上高	3, 515, 519	15, 867, 407	13, 801, 316	33, 184, 243	1, 502, 685	34, 686, 929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 577	114, 886	1, 167, 381	1, 283, 845	374, 791	1, 658, 636
<b>□</b>	3, 517, 097	15, 982, 293	14, 968, 697	34, 468, 088	1, 877, 477	36, 345, 565
セグメント利益	280, 212	439, 285	1, 141, 846	1, 861, 344	154, 130	2, 015, 475

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵 倉庫事業を含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

	(12:110)
利益	金額
報告セグメント計	1, 861, 344
「その他」の区分の利益	154, 130
セグメント間取引消去	7, 684
全社費用(注)	△804, 212
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 218, 947

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。